

キリストを待ち望む

イザヤ書40:1-11
2016,12,18 HKJCF

概観

序)①聖書全巻とイザヤ書 ②イザヤのメッセージ ③イザヤ40章の意義

I 真の慰め

V1-5

II 神様のみ言の永遠性 V6-8

III キリストの祝福の知らせ V9-11

IV 結論・適用・祈り

I 真の慰め

V1-5

- 1、イザヤに託されたメッセージ
 - 2、優しく語りかけるべきこと
 - ① 労苦の終了
 - ② 咎の償い ③ 2倍の祝福←解放・帰還
 - 3、荒野に呼ばれる者の声
 - ① 王の道を備えよ
 - ② 主の栄光の全世界への顕現
 - ③ 主ご自身の預言の確かさと多重性
- ⇒ 洗者ヨハネとキリスト [ルカ7:24-28](#)

II 神様のみ言の永遠性 V6-8

- 1、人間の栄光の空しさ
- ① 地上に限定 ② 永遠の前の一瞬
- ③ 神様の審判に耐え得ない
- 2、全ては空しい 参) 仏教⇔聖書
- 3、神様のみ言の永遠性
- ① 激動する世界・諸国の興亡 [伝1:1-11](#)
- ② 聖書の民イスラエルと教会の奇跡
[マタイ6:26-33](#)

III キリストの祝福の知らせ V9-11

- 1、大胆に語るべきこと
 - ① 主の到来 ② 主の統治
 - ③ 主の報い → 主ご自身が報い
 - 2、主と“私の民=残りの民”との関係
 - ① 羊飼い
 - ② 親身な保護者 [ヨハネ10:11](#)
 - ③ やさしい導き手 [イザヤ40:1-2](#)
- ⇒ ① 主ご自身の愛の救いとやさしい保護
② 主との愛の関係が救いと報い

IV 結論・適用・祈り

- 1、「もう十分だ」と言われる神様
 - 2、罪びとの中に降誕されたイエス様
 - 3、羊飼いである主に立ち返り、へりくだり、主と共に歩むこと ⇒ 主との親しい交わりを求め、主を迎えよう [イザヤ11:1-9](#)
- 「主よ、もう私は十分自分中心な歩みを続けてきました 今年のクリスマスにあなたとの親しい交わりを求め、へりくだってあなたを待ち望む者としてください」